

【様式1】

平成29年度 当初予算事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 8 土木費	項 4 都市計画費	目 6 嬉野温泉駅周辺整備費	事業名	嬉野温泉駅周辺整備関連事業(都市再生)(単独)					
総合計画による位置づけ	基本方針 II 自然と共生する安全で快適なまち			施策の柱	5都市計画					
実施主体	市	所属部	産業建設部	所属課	建設・新幹線課	予算書ページ	214	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

新幹線嬉野温泉駅周辺のまちづくりについて、「嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会」提言に沿って官民連携手法等を用い整備を行う。

2. 事業内容

駅周辺整備に必要な調査・計画策定を行うことで賑わいのある駅前づくりを進める。

3. 全体計画		事業期間	平成 28 年度	～	平成 29 年度	事業費(千円)	35,000	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度		28年度	29年度	30年度	31年度			内	容	補助	単独
事業内容		まちづくりコーディネート	官民連携手法ガイドライン コンセプト 道の駅					委託料	官民連携手法手法検討(都市再生)	5,000	
									景観ガイドライン策定(都市再生)	3,000	
									駅前まちづくりコンセプト策定		10,000
									道の駅基本構想		5,000
									不動産鑑定		2,000
事業費(単位:千円) 補助率		10,000	25,000								
財源内訳	国庫支出金	1,200	3,200								
	県支出金										
	市債										
	その他										
	一般財源	8,800	21,800					計		8,000	17,000

5. その他参考となる事項

官民連携手法手法検討(都市再生)	駅前整備を官民一体で行うため、事業計画・公募要領の策定を行う。
景観ガイドライン策定(都市再生)	駅前を統一的な景観性整備を行うためガイドラインを策定する。
駅前まちづくりコンセプト策定	新幹線開業時に最大の効果が発揮できるよう、駅前コンセプトを策定し内外に発信する。
道の駅基本構想	国道34号の道の駅としてトイレ・情報発信・駐車場の一部を国道直轄事業として取り組んでもらえるよう構想を策定する。
不動産鑑定	嬉野医療センターとの土地交換のための基礎資料

平成 29 年度 主要な施策の成果説明書

予算体系	款 8 土木費	項 4 都市計画費	目 6 嬉野温泉駅周辺整備費	事業名	嬉野温泉駅周辺整備関連事業						
総合計画による位置づけ	基本方針 II 自然と共生する安全で快適なまち			施策の柱	5 都市計画						
実施主体	市	所属部	産業建設部	所属課	建設・新幹線課	決算書ページ	158	新規		継続	○

最終予算額(円)	25,000,000	決算額(円)	24,752,520	決算額の財源内訳 (円)						
				国庫支出金	県支出金	市債	ふるさと応援寄附金	その他	一般財源	
				3,200,000						21,552,520

事業の目的	新幹線嬉野温泉駅周辺のまちづくりについて、「嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会」提言に沿って官民連携手法等を用い整備を行う。
-------	--

事業の概要	駅周辺整備に必要な調査・計画策定を行うことで賑わいのある駅前づくりを進める。 官民連携手法検討 景観ガイドライン策定 駅前まちづくりコンセプト策定 道の駅基本構想 不動産鑑定
-------	--

過去の事業費(円)	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	9,936,000			

今年度行った事業の内容・成果

【委託料】	24,752,520円		
・官民連携手法検討業務 官民連携手法検討 事業者公募要項案作成	4,816,800円	・道の駅基本構想策定業務 道の駅基本構想	4,881,600円
・嬉野温泉駅周辺コンセプト作成(1工区)業務 ウェブサイト構築 写真映像の収録	3,996,000円	・嬉野医療センター予定地不動産鑑定評価業務 不動産鑑定評価 3街区	1,770,120円
・嬉野温泉駅周辺コンセプト作成(2工区)業務 開発コンセプト作成 コンセプトムービー作成	5,994,000円	・うれしのまちづくりコンセプト絵巻作成業務 デザイン調整 絵巻作成	291,600円
・嬉野温泉駅周辺景観ガイドライン策定 ガイドラインの作成 実現手法の検討	3,002,400円		

今年度行った事業での効果

嬉野温泉駅周辺のまちづくり手法、コンセプト、ガイドラインが確定し、進捗が図られた。
---

【様式1】

## 平成30年度 6月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	6 嬉野温泉駅周辺整備費	事業名	嬉野温泉駅周辺整備関連事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野	①新幹線駅周辺まちづくり			
実施主体	市	所属部	産業建設部	所属課	建設・新幹線課		予算書ページ	31	新規	継続	○

## 1. 事業の目的・効果

新幹線嬉野温泉駅周辺のまちづくりについて、「嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会」提言に沿って官民連携手法等を用い整備を行う。

## 2. 事業内容

- ・駅周辺整備にあたり、事業者の公募に向けた事務を進める。
- ・開業に向けたプロモーション、温泉調査を行い賑わいのある駅前づくりを進める。

3. 全体計画		事業期間 平成 28 年度 ～ 平成 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	27年度	28年度	29年度	30年度	49,300	内 容		補助	単独	
事業内容		まちづくりコー ディネート	官民連携がイデ ィン、コンセプト、道 の駅	官民連携アドバイ ザリー、プロモーション、温泉調査		役務費	(手数料)温泉掘削申請手数料		120	
事業費(単位:千円)		10,000	25,000	14,300		委託料	官民連携アドバイザー(都市再生)	2,000		
財源内訳	補助率						新幹線開業に向けたプロモーション		7,300	
国庫支出金	40%		3,200	800			温泉調査		4,880	
県支出金										
市債										
その他(ふるさと応援寄付金)				12,000						
一般財源		10,000	21,800	1,500		計		2,000	12,300	

## 5. その他参考となる事項

官民連携アドバイザー(都市再生)

駅前整備事業者公募に向けた要綱整備・審査

新幹線開業に向けたプロモーション

佐賀ダイニング佐楽(香港)でのインバウンド向けPR、インフルエンサー(発信による影響力が大きい人)招致によるPR  
嬉野を題材にしたテレビ番組制作、周辺まちづくり事業者との連携事業、セミナー開催

温泉調査

来訪者に対し体験施設(足湯等)を整備するため、駅前において温泉調査を行う。